



教職員研修の概要や調査研究の成果など
総合教育センターの取組と様々な教育情報を
発信しています。
ぜひ教職員の皆さまも
フォローをお願いします。



県教委だより

豊かな学びで 未来を拓く埼玉教育

No. 715

令和2年(2020年)3月19日発行

年度末、体調はいかがですか？

(福利課)

現在、各職場では新年度に向け入念に準備されていることでしょうか。時には年度末の疲れが抜けきらないまま新年度の環境に適応していくなど、年度替わりは消耗しやすいものです。また、週末や連休は仕事を離れて英気を養うよい機会ですが、不規則な生活は疲労を溜め込み、休日明けがかえって苦痛になります。休みだからといって、運動不足や過密なレジャーなどには気を付けたいものです。気分や体調の乱高下を防ぎ、安定した力を発揮するために、「仕事と休日」、そして休日の「活動と休養」などONとOFFを上手に切り替えましょう。なお、気分や体調で気になることがありましたら、公立学校共済組合では下記の健康相談サービスを提供しています。詳しくは、福利のしおりを御一読ください。

- ◆教職員電話健康相談^{24時間やさしく}24 (0120-24-8349) 24時間の電話相談
- ◆電話・面談メンタルヘルス相談 (0120-783-269) 年度内5回まで無料
- ◆教職員メンタルヘルス相談…精神科医療機関での相談
- ◆Web相談(こころの相談) (<https://www.mh-c.jp/>) …24時間のWeb相談

【問合せ】福利課 健康づくり・メンタルヘルス担当 (電話:048-830-6971)
厚生担当 (電話:048-830-6703)

「学校地域WIN-WINプロジェクトフォーラム」の開催

～学校と地域との連携・探究的な学びを推進するために～

(生涯学習推進課)

令和2年1月15日(水)、県教育委員会では、【自らの壁を越える(チームを作ってやってみたいことを言語化する)】ことを目的として、【自ら行動に移す(校内でチームをつくりチームで行動する)】ことをゴールに設定し「学校地域WIN-WINプロジェクト」フォーラムを開催しました。当日は、同プロジェクトの実践研究校等の生徒をはじめ県立学校の教職員、本県が連携協定を結んでいる島根県教育委員会や同県立高校の生徒、自治体職員や企業、NPOの方など約200名が参加しました。

第1部のトークセッションでは、参加者全員が32のグループに分かれ、探究的な学びをとおして生徒自身が感じたことや生まれた問いなどを説明し、探究的な学びの意義や価値についてグループごとに対話を行いました。

参加者からは、「答えのない課題を多様な主体で『解』を求める難しさを実感した」や、「探究学習の意義・価値を生徒の話をとおして考えられたのは良かった」などの感想が寄せられました。

また、第2部では、リラックスした空間で業種を超えた交流や名刺交換を行い、新たな出会いの場となりました。



【第1部トークセッション】

【問合せ】生涯学習推進課 地域連携担当 (電話:048-830-6979)

部活動指導員活用事業

(保健体育課)

部活動指導員は、平成29年4月1日の学校教育法施行規則改正により新しく加えられた非常勤職員です。職務の特長として、顧問教員に代わって単独で部活動の指導や大会への生徒引率を行うことができます。

県教育委員会では、部活動の振興・充実及び教員の負担軽減を目的に、学校が地域社会と連携して地域の指導者を活用する「部活動指導員活用事業」を法改正前の平成28年度から公立中学校において実施しています。

これまで、配置した学校の顧問教員からは「他の業務に充てる時間が確保できた。」「休日の余暇活動に充てることができた。」といった声を、また指導を受けた生徒からは「専門的な技術や知識を教えてもらえた。」などの声をいただいています。

部活動については、現在、国のガイドラインや県・市町村の方針に基づいた効率的・効果的な実施をお願いしているところです。それに加え、専門的な指導力を有する部活動指導員の活用は効果のある取組です。

持続可能な部活動の推進に向けて、引き続き、部活動指導員活用事業の充実を図ってまいります。



部活動指導員(鶴ヶ島市)の活動の様子

【問合せ】 保健体育課 学校体育担当 (電話:048-830-6947)
高校教育指導課 教育課程担当 (電話:048-830-7391)
義務教育指導課 教育指導担当 (電話:048-830-6748)

高校での修学を支援する制度の紹介

県教育委員会では、高等学校等に通う生徒に対して、学費の負担軽減や無利子での奨学金を貸し出すなど、様々な修学支援制度を実施しています。

高等学校等就学支援金制度 (返還不要)

保護者の所得が一定未満の場合、国が高等学校の授業料を負担する制度です。

なお、「2. 所得基準」については、令和元年度のもので令和2年度は変更となる場合があります。

1. 対象となる生徒

平成26年4月1日以降に入学した生徒が対象となります。

2. 所得基準

就学支援金は道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算が50万7,000円未満(注)の世帯の生徒が受給対象となります。道府県民税所得割額と市町村民税所得割額は、保護者(親権者)の合算により判断します。

(注) 文部科学省の試算によれば、年収の目安は、両親のうちどちらか一方が働き、高校生1人(16歳以上)、中学生1人の4人世帯の場合、910万円程度となります。なお、どのような世帯構成であっても基準額50万7,000円は変わりません。

3. 申請手続

新入生は、4月に、入学した高等学校へマイナンバーカード(写)を添付した申請書を提出する必要があります。

4. 支給方法

就学支援金は、国から県へ交付されます。県において高等学校の授業料に充てる手続を行います。生徒が直接受け取るものではありません。

奨学のための給付金制度（返還不要）

教科書、学用品や修学旅行費など授業料以外の教育費の一部を給付する制度です。

なお、「1. 対象となる生徒」「3. 給付額」については、令和元年度のもので令和2年度は変更となる場合があります。

1. 対象となる生徒

保護者が埼玉県内に居住し、生活保護受給世帯又は道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算が非課税（0円）世帯の生徒が対象となります。

2. 申請手続

希望する生徒は、7月以降に在学する高等学校等（注1）へ申請書等を提出する必要があります。

3. 給付額

世帯区分	課程	給付額（注2）
生活保護受給世帯	共通	32,300円
道府県民税・ 市町村民税所得割額 非課税世帯	全日制・定時制	82,700円～129,700円
	通信制	36,500円

注1：県内県外を問わず、高等学校、中等教育学校の後期課程、高等専門学校等

注2：世帯構成や扶養の状況によって給付額が変わります。

埼玉県高等学校等奨学金制度（要返還）

高等学校等に通う生徒に対し、奨学金を貸与する制度です。

1. 対象となる生徒（次の全ての要件に該当する方が対象です。）

- (1) 高等学校等（注1）に在学していること
- (2) 保護者が埼玉県内に居住していること
- (3) 品行方正であって、学習意欲があり（注2）、経済的理由により修学が困難（注3）であること

注1：県内・県外を問わず、高等学校、中等教育学校の後期課程、特別支援学校の高等部、高等専門学校等

注2：学習活動その他生活の全般を通じて態度・行動が良好な者として在学する学校の校長から推薦を受ける必要があります。

注3：世帯の道府県民税所得割額及び市町村民税所得割額の合算が別に定める基準額（右下表）以下である必要があります。なお、「基準額」は令和元年度のもので令和2年度は変更となる場合があります。

2. 申請手続

希望する生徒は、4月以降に在学する高等学校等から申請書類を受取り、埼玉県教育委員会（財務課）へ提出する必要があります。

3. 貸与額

奨学金の貸与額は、次の金額から申請者本人が申請時に選択します。

区分	月額奨学金	入学一時金
国公立高等学校等に在学する生徒	① 15,000円/月	① 50,000円
	② 20,000円/月	② 100,000円
	③ 25,000円/月	
私立高等学校等に在学する生徒	① 20,000円/月	① 100,000円
	② 30,000円/月	② 250,000円
	③ 40,000円/月	

（別に定める基準額）

世帯の人数	小・中・高・大学等の生徒が2人までの世帯	小・中・高・大学等の生徒が3人以上の世帯
1人	123,300円	—
2人	280,300円	—
3人	328,600円	606,800円
4人	448,400円	809,000円
5人	603,100円	1,065,400円
6人	676,000円	1,191,200円
7人	732,400円	1,294,800円
8人	840,300円	1,456,800円

【問合せ】 財務課 授業料・奨学金担当（電話：048-830-6652）

「埼玉教育の振興に関する大綱」に係る知事メッセージ

(教育政策課)

「地方教育行政の組織及び運営に関する法律」に基づき、平成27年に「埼玉教育の振興に関する大綱」を知事が定めています。

大綱の冒頭は「埼玉県のすべての子供たちへのメッセージ」となっていますが、昨年就任した大野知事が、子供たちに向けて新たにメッセージを作成しました。

こんにちは。埼玉県知事の大野元裕です。

私が皆さんと同じくらいの年齢の頃を思い出してみると、携帯電話やパソコンもなく、自然の中で思いっきり遊んでいました。今は、スマホで友達と連絡を取り合ったり、パソコンで学習したりするのは当たり前、遊ぶのはゲームという人が多いですね。

社会の変化や技術の進歩はすごいスピードです。皆さんが大人になる頃には、どのような社会になっているのでしょうか？ロボットやAIの普及、更なる地球温暖化、日本では人口減少と外国人の増加などなど、いろいろな変化が考えられます。

そんな未来は、答えが一つではない時代、答えが予測できない時代になります。何を知っているかということよりも、新しいことを学ぶ力や周りの人と協力して問題を解決していく力が大切になります。AIが人間に代わって仕事をするようになっていっていますが、AIを使いこなして、新しいものを創り出すことも可能となります。これらの力を皆さんが身に付けることができるように、私たち大人は精一杯支援していきます。

皆さんにはお願いがあります。皆さんは一人一人違った良さや個性を持っています。人と比べることなく、自分を大切にすると同時に、他の人をも尊重してください。困っている人や弱いものを温かく包み込む柔軟な心を持ってほしいと思います。皆さんは、一人も残すことなく、全員が埼玉県にとって大事な「宝」です。

近い将来、埼玉県で育った皆さんが社会の様々な場面で活躍されることを心から期待しています。

「埼玉教育の振興に関する大綱」の詳細はこちらを参照してください。

[埼玉教育 大綱](#)

[検索](#)

【問合せ】教育政策課 政策担当（電話：048-830-6990）

令和2年度 社会教育主事講習を受講しませんか

(生涯学習推進課)

社会教育主事は、指導主事と並び、専門的教育職員として教育公務員に位置付けられ、学校教育・家庭教育関係者との積極的な連携により、地域の教育力向上の中心的な役割を果たしています。これからの学校経営において、家庭・地域とともに子供たちを育てていく視点は欠かせません。

社会教育主事を養成する講習では、社会教育の基礎的なことや地域の人材等を生かす広い視野を身に付けることができます。また、令和2年度からの講習では、コーディネート能力、ファシリテーション能力、プレゼンテーション能力など学校でもすぐに生かすことができる内容が加わり、講習を修了すると「社会教育士」を名乗ることができます。

教育に携わる者として、また管理職として役立つ知識を学ぶことができる講習です。詳しくは、国立教育政策研究所社会教育実践研究センターのホームページでご確認ください。

【HP】 [国立教育政策研究所社会教育実践研究センター](#)

[検索](#)

【問合せ】生涯学習推進課 生涯学習・社会教育担当（電話：048-830-6914）



～全国最大規模の自治体主催公募展に出品してみませんか?～

第70回記念埼玉県美術展覧会作品募集!

埼玉県美術展覧会(県展)は日本画・洋画・彫刻・工芸・書・写真の全6部門からなる全国最大規模の自治体主催公募美術展です。毎年多くの高校生が出品し、入賞するなど活躍をしています。皆様の作品を待ちしています

搬入日:5月7日(木)～10日(日)

会期:5月26日(火)～6月17日(水)

場所:県立近代美術館(さいたま市浦和区常盤9-30-1)

応募資格:15歳以上の県内在住・在勤・在学者。(ただし中学生は除く)

※詳しくは県ホームページをご覧ください。 [埼玉県美術展覧会](#) [検索](#)

【問合せ】文化資源課 芸術文化推進担当(電話:048-830-6925)



NHK さいたま放送局賞(工芸)
黒澤 香奈さん
(県立伊奈学園総合高校)



令和2年度「芸術文化ふれあい事業」募集

文化団体を学校や学童保育などに派遣し、演奏・演技・創作等の体験指導を行う「芸術文化ふれあい事業」を実施しています。鑑賞だけでは味わえない芸術文化活動の楽しさを実感していただける事業です。体験者からは「普段見られない楽器の演奏で楽しませてもらいました。馴染みのある曲だったのも良かったです。」「ゆかたの着付けやマナーを学びました。気配りや礼儀作法などを日常生活の中でも、また、社会に出ても役立てていきたいです。」などの感想が寄せられています。

【メニュー例】合唱、箏・尺八、和太鼓、短歌、国際交流(民族舞踊)など

- 【活用事例】
- ・音楽会などの発表に向けて音楽の授業で
 - ・総合学習の時間に日本の伝統文化を体験・鑑賞
 - ・学校祭や芸術鑑賞会などへの出演

※申込等詳細は県ホームページをご覧ください。

[芸術文化ふれあい事業](#) [検索](#)



【問合せ】文化資源課 芸術文化推進担当(電話:048-830-6921)



日本舞踊の体験



げんきプラザでオリンピック・パラリンピック体験! (生涯学習推進課)

県内に6か所あるげんきプラザでは、オリンピック・パラリンピック開催にちなんで、様々なスポーツ・文化の体験ができる事業を実施します。

【令和2年度に実施する事業】

	事業名(実施予定月)	内容
加須げんきプラザ	親子テニス教室(8月)	講師の丁寧な指導のもと、テニスを基礎から親子で体験しながら学びます。
大滝げんきプラザ	オリパラ2020と秩父の文化を体験!(5月)	秩父の大自然の中で、BMX(バイシクルモトクロス)や郷土料理「つとっこ」作りを体験します。
長瀬げんきプラザ	ながとろでカヌーに乗ろう!(9月)	荒川でのカヌー体験のほか、川遊びや川の危険性、SDGsについて学びます。
小川げんきプラザ	小川げんきプラザ杯 中学生卓球大会(11月・3月)	中学生向けの卓球大会と講習会を開催し、技術の向上を図ります。
神川げんきプラザ	神川スプリングフェスタ(3月)	オリンピック・パラリンピックで実施された種目を気軽に体験できるコーナーを設けます。
名栗げんきプラザ	パラスポーツ大会&プチおやつ作り(11月)	パラスポーツや野外調理、自然体験を通して、障害のある子供とない子供の交流を図ります。

上記以外にも、多くの事業を用意しています。

げんきプラザで、オリンピック・パラリンピックの様々な魅力を体験してみませんか。

※詳細は [げんきプラザ](#) [検索](#)

【問合せ】生涯学習推進課 社会教育施設企画調整担当(電話:048-830-6917)

県立博物館等の情報

施設名(所在地)	展示・イベント情報など	展示・募集期間など	問合せ
歴史と民俗の博物館(さいたま市)	特別展「武蔵国の旗本」	3月20日(金・祝)から5月10日(日)まで	048-645-8171 展示担当
	美術展示「女性と美術」	3月17日(火)から6月7日(日)まで	048-645-8171 展示担当
	民俗コラム展示「はかる道具」	12月10日(火)から6月7日(日)まで	048-645-8171 展示担当
さきたま史跡の博物館(行田市)	テーマ展「埼玉の中・近世～発掘された道沿いの風景～」	2月22日(土)から5月31日(日)まで	048-559-1181 資料・展示担当
嵐山史跡の博物館(嵐山町)	スポット展「中世のくらし1」	2月21日(金)から7月10日(金)まで	0493-62-5896 学芸担当
近代美術館(さいたま市)	New Photographic Objects 写真と映像の物質性	4月4日(土)から5月17日(日)まで	048-824-0111
自然の博物館(長瀬町)	企画展「地図と模型で見る埼玉の大地」	2月11日(火・祝)から6月21日(日)まで	0494-66-0407 自然担当
川の博物館(寄居町)	春期企画展「埼玉の森と林業」	3月17日(火)から5月10日(日)まで	048-581-7333 川の博物館
文書館(さいたま市)	開館50周年&リニューアル記念企画展「生活に役立つ地図-マイホーム・防災・子育て・レジャーにも-」	3月17日(火)から5月17日(日)まで	048-865-0112 地図センター担当
さいたま文学館(桶川市)	収蔵品展「俳画コレクション-岡本癖三酔作品展」	4月25日(土)から6月7日(日)まで	048-789-1515 文学担当

※期間については、変更になる場合があります。

県立学校等公開講座 ～県民の多様な学習機会を提供するために～

県教育委員会では、県民の方々に多様な学習機会を提供するため、夏季や冬季の長期休業中に、学校の特色や教員の特技を生かした「県立学校等公開講座」の実施を推進しています。

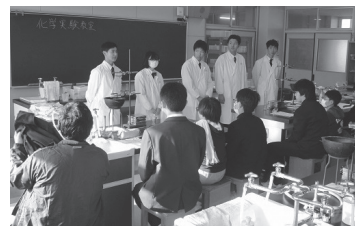
受講者からは、「これまでにない体験ができ、楽しかった」という感想が挙がり、実施校からは、「地域に開かれた学校づくりに役立った」という感想が多く寄せられるなど、毎年好評をいただいています。

ぜひ各学校の特色などを生かした公開講座の実施を御検討ください。

【講座例】ものづくり教室、科学教室、外国語講座等

【HP】 [県立学校等公開講座](#) [検索](#)

【問合せ】生涯学習推進課 生涯学習・社会教育担当 (電話:048-830-6920)



「解熱・鎮痛剤アスピリンの合成」講座の様子

県立歴史と民俗の博物館から

特別展「武蔵国の旗本」

県立歴史と民俗の博物館では、令和2年3月20日(金・祝)から5月10日(日)まで特別展「武蔵国の旗本」を開催します。

江戸時代、武蔵国は將軍家のお膝元として数多くの旗本(將軍家直属の家臣団)の知行所(所領)が置かれました。あまり知られていませんが、新井白石や大岡忠相といった著名な人物も、実は県内に所領を持っていたのです。

本展では、旗本の子孫のお宅や、旗本が県内に開いた菩提寺などに残されるさまざまな歴史資料・美術品から、かつて埼玉を治めたお殿様「旗本」の実態に迫ります。

【問合せ】県立歴史と民俗の博物館 さいたま市大宮区高鼻町4-219
(電話:048-645-8171)



旗本水野忠貞像(寄居町 昌国寺蔵)

☆県教委だより(No.716号)は、令和2年(2020年)6月5日に発行を予定しています。

発行●埼玉県教育委員会 編集責任者●教育総務部総務課長 岡部 年男 TEL●048(830)6714

☆「県教委だより」バックナンバーはこちらから

